

# 平成29年度 国文学会 文学散歩のお知らせ

## しほさみ浪漫

万葉集に詠まれた「潮騒に 伊良虞の島辺(しまへ) 漕ぐ舟に」(巻一・42)の「伊良虞の島」は神島であるとする説があります。古代から浪漫あふれるこの島は三島由紀夫「潮騒」の舞台のモデルともなりました。周囲4キロメートルの島ですが、文学や歴史の遺蹟の宝庫でもあります。

初夏の一日、紺碧の海を眺め、潮騒を聞きに出かけてみませんか。

- 実施日 6月25日(日)〈雨天決行〉
- 参加費 1000円(定期船代・昼食代・保険料を含む)  
(出席特割券を持参の方は、500円)

○集 合 場所 : 近鉄鳥羽駅 改札口付近 時間 : 10:25

○行 程

鳥羽駅10:25 — 佐田浜10:45  
市営定期船(うまくいけばスナメリやイルカに出会えるかも)  
— 神島11:25

八代神社(新治が祈った神社。お参りすると愛がかなう?)  
神島灯台(優しい灯台長夫妻に思いをはせ、すばらしい景観に魅了される)  
監的哨(新治と初江が将来を約束するシーンは感動的)

神島15:50 市営定期船 — 佐田浜16:30 — 鳥羽駅(解散)

- 申込み 申込書(+出席特割券)に参加費を添えて国文学科研究室へ
- 申込期間 5月22日(月)から6月2日(金)16:30まで
- その他 昼食につきましては、こちらで用意します。  
(アレルギー等、事情のある方は、事前申告のうえ、ご持参ください)  
卒業生会員・他学科学生も参加できます。

参加申込書は、国文学科研究室に用意しています。